

「八代い草音頭」お披露目 岩崎神社春季大祭

4月15日、千丁町の岩崎神社で行われた春季大祭で、新しく作られた「八代い草音頭」の唄と踊りが披露されました。これは、八代にい草を広めた先人に感謝し、消費低迷などの現状を打破し、農家が元気になればと、県い業協同組合が企画しました。坂井理事長は「い草への思いと感謝を歌にしている。い草農家が元気になる切っ掛けになれば」と期待感を示しました。

また、福岡の老舗畳襖店の4代目でシンガーソングライターの「716」さん(22歳)が、飛び入りで唄を題材とした唄を披露し、「唄の良さ」を唄で伝え、畳業界を盛り上げたいと話しました。

神事では、良質ない草の収穫と畳表価格の高値安定を願い、生産農家を始めとするい業関係者らが玉串を奉納しました。

祭り会場では、JA中央い業部会が「米すくい」、同JA女性部千丁支部が、お弁当・ジュースなどの販売を行いました。

ステージでは、秀岳館高校の雅太鼓の力強い演奏、有志によるカラオケ披露や、餅投げなどが行われ、参拝客や家族連れなどで賑わいました。



▲この日披露された「八代い草音頭」の唄と踊り(KO-KO さんが唄い、踊りを日舞愛好会「秀美会」が披露)



▲飛び入り参加の716さん

▲JA女性部千丁支部は、お弁当・ジュースなどの販売を行いました



新部長に中村政章さん 青年部通常総会

4月20日、JA青壮年部は、第17回通常総会を開きました。

今回役員改選があり、千丁総支部の 中村 政章 さん(36歳)が、新部長に選出され「重い責任を背負ったので、新役員と協力して、部会を今まで以上に盛り上げ、活動を活発にしたい」と抱負を述べました。

議事では、H24年度の事業と収支決算が報告され承認されました。H25年度の事業計画では「儲かる農業の実現」「地域に根差し、愛される青壮年部」「活力と元気の出る力強い青壮年部」の3本柱を活動のコンセプトとして提示し、活動計画と予算案が説明され承認されました。

岩丸 明憲 青壮年部長 は「皆様のご協力の御蔭で、青壮年部長を務める事が出来ました」と謝辞を述べました。

最後に、総会スローガンが採択され終了しました。

新役員

- ▶ 部長 なかわら まさあき
 中村 政章 (千丁総支部)
- ▶ 副部長 ふかがわ のぶひろ
 深川 信宏 (鏡総支部)
- ▶ 副部長 よしむら つよし
 吉村 剛 (竜北総支部)
- ▶ 会計 たきもと ゆきひろ
 瀧本 幸寛 (北新地総支部)



▲第17回JAやつしろ青壮年部通常総会



▲新しい青壮年部長に選出された 中村政章 さん(千丁総支部)



▲質問をする部員